

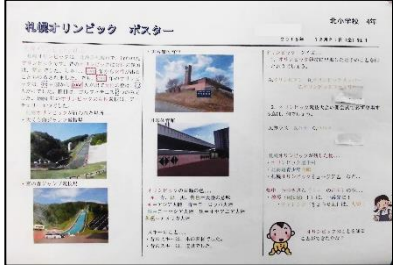
事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【札幌市】

1 実践テーマ	【 IV 】
2 実施対象者	札幌市立北小学校 第4学年 45名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	様々な活動や人との交流を通して、様々な国の文化や生活の違いを知り、そこから日本のよさを感じ、伝えていく。
5 取組内容	○指導計画【40 時間扱い】 ・学習課題を作る。 ・札幌オリンピックについて調べよう。 ・オリンピックミュージアムに行って調べよう。 ・札幌オリンピックについて調べたことを整理しよう。 ・調べたことをポスターにまとめよう。 ・オリンピックに様々な国の人が参加していたけど世界にはどんな国があるのだろう。 ・世界の国について調べよう。 ・調べたことを整理しよう。 ・新聞を作ろう。 ○取組の様子 1 インターネットを使って、オリンピックミュージアムのことを事前に調べた。 2 オリンピックミュージアムでモーグル競技オリンピックの畑中みゆきさんの講演を聴いた。 3 オリンピックミュージアムで札幌オリンピックや冬のオリンピック競技について説明を受けた。



	4大倉山ジャンプ台の上から札幌の街並みを見た。 5オリンピックに出場している外国について調べた。 6さらにインターネットで調べた。 7調べたことをコンピュータを使ってまとめた。	  
6 主な成果	・オリンピックの話聞く機会があったことで、オリンピックに対して身近に感じ、児童の関心がより一層高まった。 ・札幌にはオリンピックに使われた場所が多く残っていることに気付く機会となった。 ・近所の夏祭り会場になっている美香保公園の建物がオリンピックの時に建てられたものだを知る機会となった。	
7 実践において工夫した点	インターネットを使って調べるだけでなく、コンピュータを使ってまとめたこと。	
8 主な課題等	コンピュータの操作に慣れている児童とそうでない児童に作業時間の差が大きくなった。	
9 今後の取組について	来年行われる東京オリンピックについて、イメージキャラクターやロゴマークを通して、著作権等についても学習をする。 札幌のオリンピック招致について学習する。	